

「安全」と「活力」を未来へつなげる ふるさと袋井創生プロジェクト

競争力のある「工業団地」の整備

～次世代の地域雇用の創出～



豊沢工業団地整備事業「静岡県内陸フロンティア推進区域」

連携

命を守る!「防潮堤」の早期完成

～海岸部の安全・安心の確立～



袋井市静岡モデル防潮堤整備事業「袋井幸浦の丘プロジェクト」

袋井市・袋井地域土地開発公社

豊沢工業団地整備事業の目的

豊沢工業団地整備事業は、将来に渡る安定した市財政基盤の確立と、若い世代が定住するための雇用の場を確保するため、並びに当事業の発生土を市が行う「袋井市静岡モデル防潮堤整備事業」へ活用し、防潮堤を早期に完成させ、本市沿岸部地域の安全・安心を確保することを目的として、袋井市及び袋井地域土地開発公社が実施します。

豊沢工業団地整備事業の概要

- 構 造：約8ha（工場敷地 約5ha、緑地 約2ha、調整池 約0.3ha、河川用地 約0.7ha）
- 計画地盤高：標高54m
- 発 生 土 量：約60万m³（袋井市静岡モデル防潮堤整備事業へ活用）
- 調 整 池：容量＝約9,000m³（静岡県基準の1.2倍の容量を確保）
- 河 川 整 備：藤ヶ谷川の未改修区間であった約0.4kmを護岸整備
- 整 備 期 間：平成28年2月～平成30年7月
- 概算事業費：約21億円

豊沢工業団地整備事業 ▶ スケジュール ▶

項目	H28												H29												H30								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		
東側県道からの進入路 整備	仮設道路																																
伐採・掘削・盛土													伐採・掘削・盛土																				
調整池 整備	仮設調整池 整備												調整池 整備																				
排水路 設置	仮設水路																								排水路 整備								
藤ヶ谷川 護岸整備													護岸整備 下流												護岸整備 上流								
法面等 緑地工事																																植栽	

※当工程表は、平成27年12月時点の予定となります。長期間にわたる事業のため、天候及び国内情勢等により工程を調整することが考えられます。ご承知おきください。

豊沢工業団地整備事業に関する問い合わせ先

袋井地域土地開発公社

住所／〒437-8666 袋井市新屋1-1-1(袋井市産業環境部産業振興課／袋井市役所本庁3階)

電話：0538-44-3155

E-mail:sangyou@city.fukuroi.shizuoka.jp

豊沢工業団地整備事業の概要

豊沢工業団地 イメージ図



計画の概要

① 土地利用計画

全体面積 約8ha(工場敷地 約5ha、緑地 約2ha、調整池 約0.3ha、河川用地 約0.7ha)

② 緑地計画

計画地外周部に植栽を配置し、周辺環境へ配慮した計画とします。

③ 調整池計画

50年に1回程度降る大雨に対応した調整池(県基準)の1.2倍の容量の調整池を設置し、下流河川の負担を軽減します。

④ 河川整備計画

計画地北側を蛇行して流れる藤ヶ谷川の護岸を整備し、管理道路を設けます。

⑤ 施工計画

工事は県道磐田掛川線を出入口とした仮設道路を設け、工事車両の搬入搬出を行います。調整池が完成するまでは、仮設調整池を必要量確保して、土砂が直接河川へ流れないよう、貯まった“うわ水”を排水します。

⑥ 土砂災害特別警戒区域の解消

計画地南側の急斜面地は緩い勾配で切土を行なうことにより、現在指定を受けている土砂災害特別警戒区域を解消します。

豊沢工業団地の特長

特長1

抜群の交通アクセス

- 県道磐田掛川線、県道袋井小笠線と隣接しています。
- 国道1号、東名高速道路掛川IC、JR東海道線 愛野駅、JR東海道新幹線掛川駅が間近です。



特長2

充実したインフラ網

- 電気、上水道、ガスが豊沢工業団地近傍まで整備されています。



特長3

小笠山山麓の強固な地盤

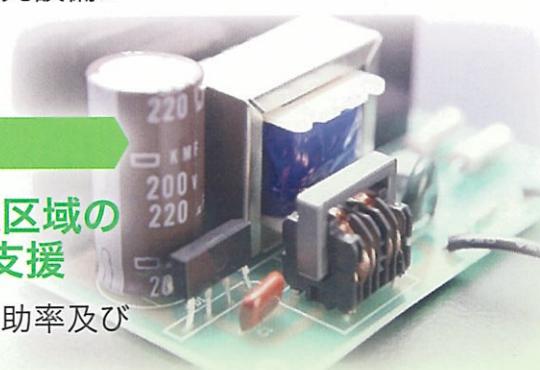
- N値=50以上の強固な地盤です。



特長4

静岡理工大学との産学連携が可能

- 人材という側面で企業の強力なパートナーとなり得ます。
- 大学の総合技術研究所や多彩な研究設備が企業の開発をバックアップします。



特長5

静岡県内陸フロンティア推進区域の指定による進出企業への支援

- 用地取得費に対する補助制度の補助率及び限度額の引上げがあります。
- 設備投資等を行う中小企業への貸付に対する利子補給があります。

袋井市静岡モデル防潮堤整備事業の目的

袋井市静岡モデル防潮堤整備事業は、浅羽海岸 約5.35kmの海岸周辺地域を、最大10mの津波から保全するため、海岸防災林を盛土により補強する整備を実施し、津波に対する安全・安心を高めます。また、公園機能の整備により、市民の憩いの場や潤いと安らぎの場を創出し、より豊かな暮らしに繋げます。

袋井市静岡モデル防潮堤整備事業(市施工分)の概要

- 構 造: 盛土構造
- 整 備 延 長: 約5.35km(うち豊沢工業団地からの発生土で約3.35km整備)
- 堤 防 高 さ: 標高12m
- 盛 土 量: 約120万m³(うち60万m³は豊沢工業団地からの発生土)
- 整 備 期 間: 平成27年2月から概ね15年
- 概算事業費: 約15億円

袋井市静岡モデル防潮堤整備事業 》スケジュール 》

項 目	H27												H28												H29												H31以降					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
購入土による盛土																																										
豊沢工業団地整備との連携																																										
公共工事発生土等による盛土																																										

※当工程表は、平成27年12月時点の予定となります。長期間にわたる事業のため、天候及び国内情勢等により工程を調整することが考えられます。ご承知おきください。

防潮堤整備事業に関する問い合わせ先

袋井市都市建設部建設課

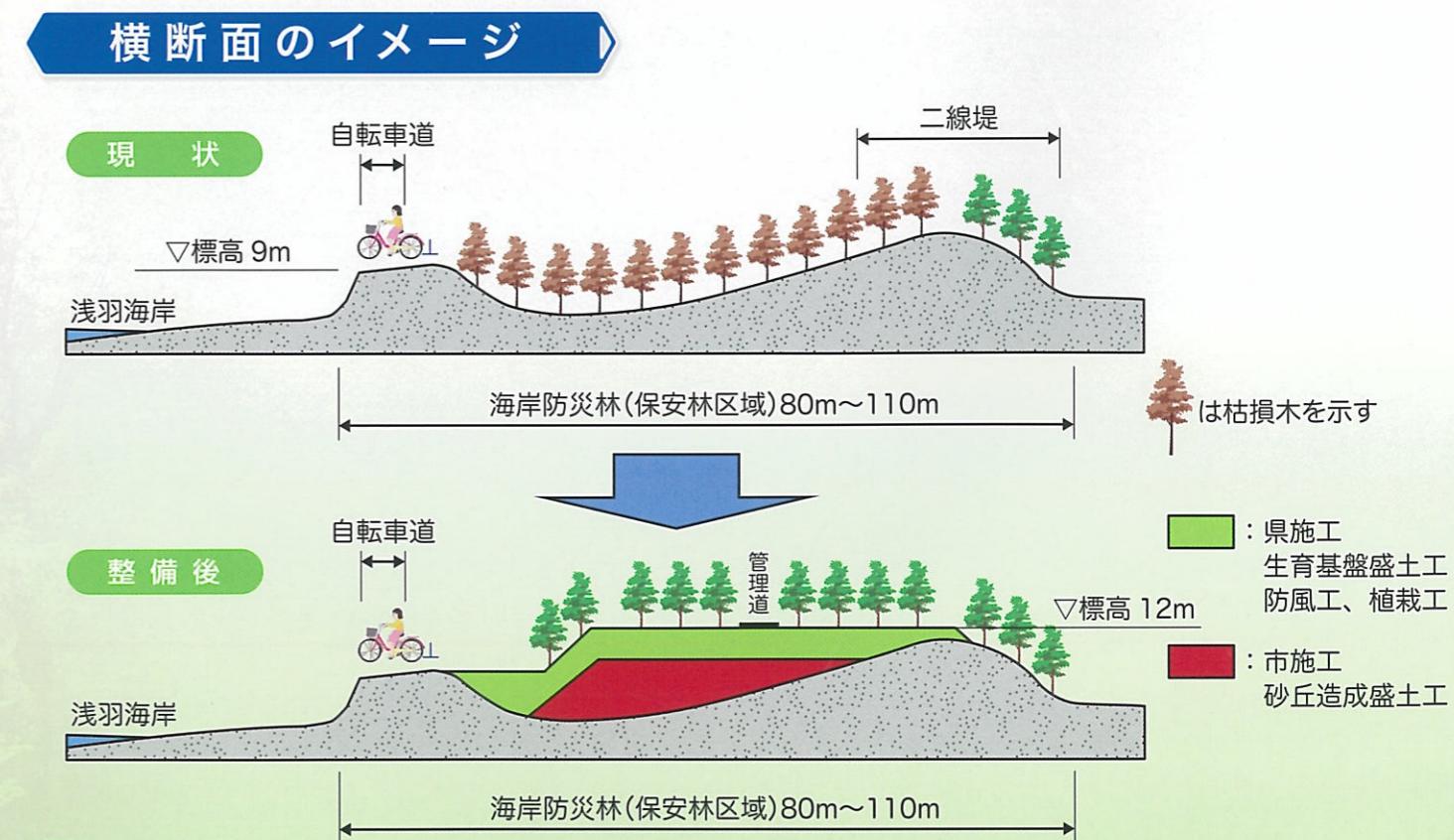
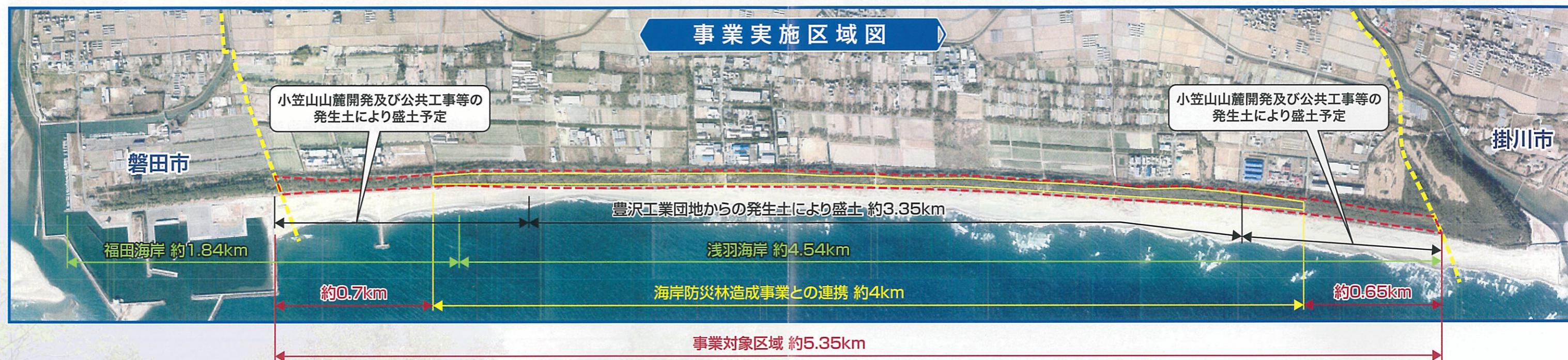
住所／〒437-8666 袋井市新屋1-1-1(袋井市役所本庁3階)

電話：0538-44-3163

E-mail:kensetsu@city.fukuroi.shizuoka.jp

袋井市静岡モデル防潮堤整備事業の概要

- 事業対象区域 約5.35kmについて、海岸防災林の自転車道と二線堤との間の窪地を津波を防ぐ高さ(標高12m)まで盛土します。
- 事業対象区域 約5.35kmのうち枯損木がある約4kmの区間については、県の海岸防災林造成事業と連携して整備を進めます。
- 盛土実施のために海岸防災林を伐採しますが、盛土終了後にクロマツや広葉樹を植栽し、飛砂や潮害の防止を図ります。
- 公園機能の整備による市民の憩いの場や潤いと安らぎの場を創出します。



袋井市静岡モデル防潮堤整備事業の土砂運搬計画



土砂運搬計画

●計画台数：10tダンプ 約240往復/日

●計画工期：H28.4～H30.5